

スガツネ工業 産業機器向け機構部品 総合カタログ発刊 ～新製品を約200点追加、4年ぶりの全面改訂～

機構部品の総合メーカー、スガツネ工業株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：菅佐原 純）は、産業機器向け総合カタログ No.460 を2024年7月8日に発刊いたしました。



本カタログは、ヒンジ・ステー・ガイドレール等の16カテゴリーにわたり、機能や操作性・意匠性に優れた機構部品を掲載しています。総ページ数は、2,032ページです。

新製品は、約200点掲載しています。代表的な新製品として、上蓋を任意の位置で保持する機能に加え、ばねのアシストで軽く操作できる「アシストトルクヒンジ」や、様々な方向の荷重を受けても滑らかに走行可能な「マルチローラーリニアガイドレール」、機械の振動でもブレにくいモニターアームもあります。

製品の納入先業界は、医療・分析機器業界、工作・ロボット業界、食品機械・厨房機器業界、リテール（小売・流通）業界、乗り物業界、半導体・液晶製造装置業界、物流・設備業界など多岐に渡ります。

<新製品の例>



アシストトルクヒンジ
[HG-TLAJ型]



マルチローラーリニアガイドレール
[MLGX25型]



モニターアーム
[KA-T100S50-W型/P型]

カタログ概要

カタログ名：産業機器向け機構部品総合カタログ No.460

発刊日：2024年7月8日

新製品：約200点

掲載製品数：約8,700点

判型：B5

頁数：2,032

本カタログのご用命は、全国の販売店へご依頼ください。
弊社WEBサイトからもご請求いただけます（無料）。また、デジタル版も閲覧が可能です。

請求ページ URL：<https://search.sugatsune.co.jp/product/t/t3276/>

カタログの見どころ

◆見やすくなった紙面デザイン

紙面デザインを時代にあわせて見直し、読みやすさに定評あるユニバーサルデザインフォントを導入した他、各製品頁に WEB 製品情報へアクセスできる二次元コードを追加しました。カタログ発刊後も WEB で更新している最新情報を確認できます。

その他にも弊社の WEB サイトでは、製品の 3D ビュー機能や、3DCAD のダウンロードサービスも利用可能です。



WEB 製品情報へアクセスできる二次元コード イメージ



WEB 製品情報 イメージ

メニュー展開イメージ

◆多彩な動きを創造するテクノロジー「モーションデザインテック」を紹介

モーションデザインテック (以下 MDT) は、機器の開閉部の操作性・安全性を高め、付加価値の向上に貢献する弊社独自の技術です。

MDT は、ベースとなるコンセプトを 2009 年に発表、2015 年に 5 つの動き (フリーストップモーション・ソフトモーション・アシストモーション・クリックモーション・ユニークモーション) を打ち出し、産業機器に適した製品ラインアップを拡大してきました。

今回の新カタログからは、5 つの動きに加えて、「マルチリニアモーション」を追加しました。

さまざまな用途の直線運動を最適な精度でガイドし、搬送装置などへの取付効率を高める新しいモーションです。



◆スガツネ工業 概要

スガツネ工業は、創業 94 年を迎えた家具金物・建築金物、産業機器用部品の総合メーカーです。扉に使われる蝶番、引き出しを動かすスライドレール、荷台のキャスターを始め、取扱い製品は 3 万点を越えます。国際的に特許取得済みのダンパー技術『ラブコン』を始め、特許など知的財産権の累計出願件数 4500 件以上の開発型メーカーでもあります。これらの製品供給を通じて、人の生活や作業環境をより便利・快適にしていきます。

社名：スガツネ工業株式会社／創業：1930 年 2 月 11 日／設立：1943 年 11 月 20 日／資本金：4 億円 (2024 年 1 月時点)／従業員：497 名 (2024 年 1 月時点)／営業品目：家具金物、建築金物、装飾金物、各種輸入金物、産業機器関連部品、機構部品、電子通信機械用部品、照明器具、金属製家具、金属製備品家具、各種金属製特注品、他

《お客様からの問い合わせ先》 スガツネ工業 テクノフィールド事業部 (産業機器用 機構部品部門)

TEL : 03-3851-1122(代) 〒101-0032 東京都千代田区岩本町 2-17-9

URL : <https://www.sugatsune.co.jp/> E-mail : tecfl@sugatsune.co.jp

《本資料についての問い合わせ先》 スガツネ工業 広報部 担当：大山 TEL 03-3866-0187 E-mail : oyama@sugatsune.co.jp